

# 平成18年度 第17回関東高等学校バスケットボール新人大会

平成19年 2月 10日 (土) 会場 ひたちなか市総合運動公園総合体育館

【男子第1回戦】 第1日目 Bコート 第3試合

チームA <b>日本航空</b> 山梨	90	26 1Q 29 15 2Q 33 28 3Q 26 21 4Q 33 OT	121	チームB <b>湘南工科大学</b> 神奈川
---------------------------	----	--	-----	------------------------------

## 日本航空

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	フロッグショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	佐藤 正光	6		1	3	7		1	4		1	2		5		34
5	内藤 慎人								1							3
6	山下 祐紀			1									1			2
7	越川 達見	2			1	3		1	4	1			1			18
8	生盛 一基	10		1	3	5	4	4	4		1	7		2		24
9	伊藤 和馬	2		1	1	4			1					2		17
10	増子 友彦			1		2			3		1	1				11
11	ティモン・ユウリ	64			25	34	14	17	4	6	10	8	1	6		40
12	勝井 暢久															DNP
13	高野 永助															4
14	依田 翔馬	4	1	2		4	1	2	3		1	3	6	2	1	26
15	丸 優太	2		1	1	5		1	4			2		1		21
16	峯岸 涼太															DNP
17	佐藤 隼人															DNP
18	奥原 真一															DNP
コーチ	嶋内 誠															
合計		90	1	8	34	64	19	26	28	7	14	23	9	10	9	200
確率			12.5%	53.1%	73.1%					計	21					

## 湘南工科大学

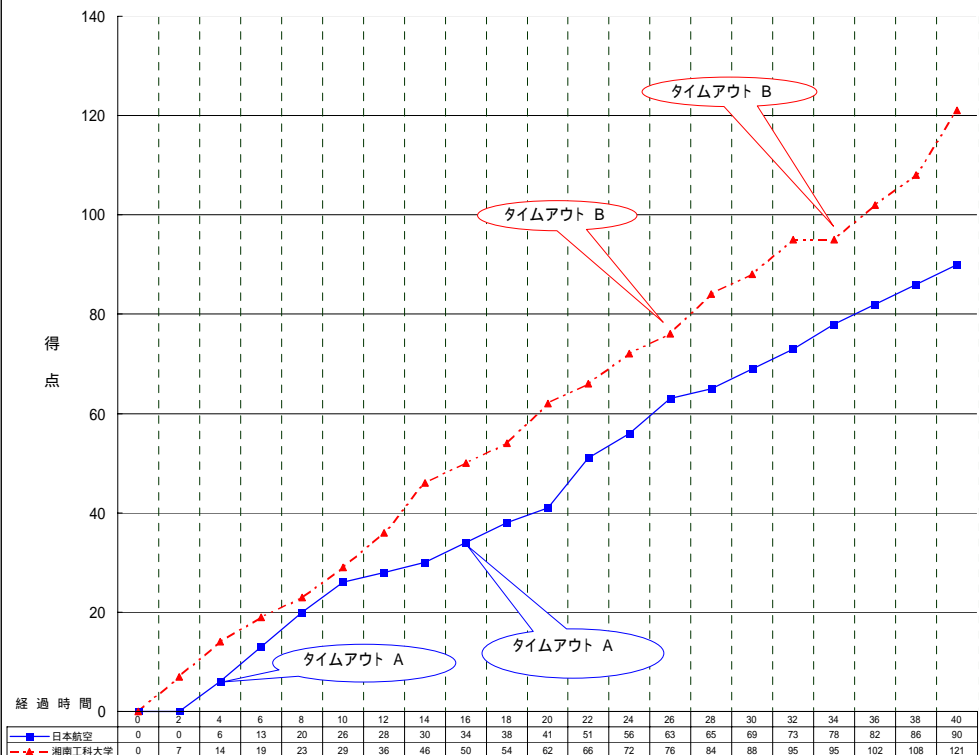
番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	フロッグショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	森田 洋介	34	6	10	6	15	4	5	5	1	2	8	2	5	2	26
5	清田 翔馬	9			4	7	1	1	4	4	2					14
6	芹澤 義仁	16		2	8	12		2	1	2	6	2	1	1	2	29
7	高橋 孝爾	21			9	12	3	5	2	2	3	4	2	3	1	31
8	星野 健太	9			4	5	1	2		3			1	1		7
9	最賀 諭紀															DNP
10	佐藤 祥啓	6			2	3	2	2	1				1			4
11	鈴木 翔大	4		1	2	3					1			2		9
12	小倉 圭輔															DNP
13	山田 夏輝	5	1	2	1	4			1		1	1	3	5		23
14	園 隆太	1					1	2	1					2		3
15	大野 元志															DNP
16	野添 駿	9			4	9	1	3	4		2	1	2	3		26
17	大野 将司															DNP
18	岸 涼太	7		2	3	5	1	2	1				3	4		28
コーチ	横山 秀夫															
合計		121	7	17	43	75	14	24	20	12	17	16	15	26	5	200
確率			41.2%	57.3%	58.3%					計	29					

スターティングメンバー

出場選手

## 2分毎による得点の推移

■ 日本航空 ▲ 湘南工科大学



## 戦評

前半、日本航空はハーフコート、湘南工科大学はオールコートのマンツーマンディフェンスでゲーム開始。日本航空は196cmのビッグマン、#11ユウリにボールを集める立体的なバスケット。一方の湘南工科大学は速攻主体の平面的なバスケットで、対照的なスタイルの対戦。

主導権を握ったのは湘南工科大学。特に第2Pに入ると、早い展開に相手を巻き込み、#4森田の身体能力を活かしたドライブや3Pを中心に加点してゆく。対する日本航空は#11ユウリがゴール下を支配。良い形でボールが渡ればほぼ得点につなげる、まさにメールマンの活躍で追いつける。日本航空41-62湘南工科大学で前半終了。

第3P、ファウルトラブルに陥りや流れが日本航空に傾きかけた残り4分、13点差とされた直後、チームの要である湘南工科大学#4森田がオフェンスチャージングを犯し、ファウルアウト。日本航空に一気に流れが傾くかと思われたが、勝負所で逆にチーム全体の集中力が増す。激しいディフェンスから点差を広げ、日本航空90-121湘南工科大学とし、試合終了。湘南工科大学が2回戦進出を決めた。

主審 渡部 智聡 (茨城)

副審 青木 勇一 (茨城)

記入者 安達 准一